

# シルバーだより 由布市



第20号

2024. 8

公益社団法人 由布市シルバー人材センター

◆本所 〒879-5502 大分県由布市挾間町向原17-2 TEL 097-540-7992 FAX 097-586-3626  
◆湯布院連絡所 〒879-5103 大分県由布市湯布院町川南805番地 TEL・FAX 0977-84-2813

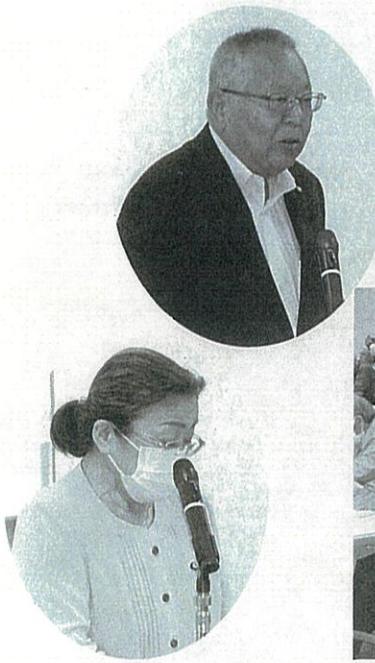


令和6年度

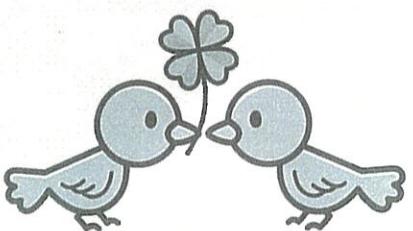
# 定時総会



由布市シルバー人材センターの令和六年度定時総会を由布市長と由布市議会教育常任委員長を来賓として、6月6日に「はさま未来館」で開催することが出来ました。一宮副理事長の挨拶のあと、当センターに永年ご奉仕された退会功労者7名へ、心より感謝申し上げ、代表として飯野正一さんに感謝状と記念品をお渡ししました。その後、日野正彦氏を議長に選出し、本人出席46名と委任状・書面議決権行使書を合わせて134名で総会成立。



令和5年事業報告、収支決算報告、並びに監査報告、そして役員の選任を議題として、出席者全員の承認を得ました。  
今年度は、役員の任期満了に伴う改選の年であり、当センターでは気持ちを新たに、会員の安心・安全を第一に事故やケガのないよう注意するとともに、引き続き会員拡大に努めてまいりたいと考えていますので皆様方のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



この度、公益社団法人由布市シルバー人材センターの令和6年度定時総会後に開催されました理事会において理事長に選任され、週口就任いたしました。理事長としての責任の重大さをひしひしと感じるとともに、就任した以上は会員皆様のこれまでの経験と能力を活かして、高年齢になつても楽しく、また安全に働ける職場環境の創出や地域社会の活性化に貢献できるよう努めてまいりたいと思っています。

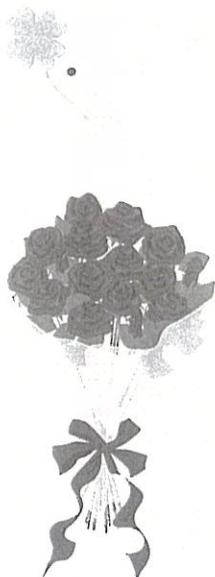
今後とも、由布市シルバー人材センターの発展のため、会員皆様のご支援とご協力をお願い申し上げまして挨拶といたします。



公益社団法人  
由布市シルバー人材センター

理事長 二宮 秀隆

# 新任挨拶



この度、公益社団法人由布市シルバー人材センターの令和6年度定時総会後に開催されました理事会にお



宮崎 直美  
(新任)



立川 吉秋  
(新任)



田代 由理  
(新任)

## 理事紹介



宮丹 崎生	監事	佐田 立代	伊川 由公	二宮 博文	大久保 守教	川邊 由忠	野吉 文理	藤臣秋	江千惠	藤健一	理事
直文		藤代	東由	吉由	ひとみ	守忠	千恵子	忠生	明一	明彦	
美雄		公由	由吉	博忠	ひとみ	臣忠	生一	生彦			
新任		再任	新任	新任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	

理事長 二宮秀隆  
副理事長 田中豊  
再任



湯布院連絡所担当  
霜野 香



業務担当  
児玉 太



業務担当  
岡田 耕司

## 事務局

新人職員です  
よろしく  
お願いします！

## インタビュー

挾間町 工藤 佐津喜さん（87歳）



を継ぐ予定が、昭和28年大水害で水田が水没し農業を断念、挾間中学校（現挾間中）を卒業後、鉄工所で働きながら大分商業高校夜間部に通いました。卒業後も大分の鉄工所に勤めた後、名古屋製鉄（のちの新日鐵）に入社後、大分製鉄所に転勤、500トンクレーンの運転業務を60歳定年まで勤めました。

Q その技術がシルバーで生かされた？

最初は溶接資格は要らんと言われて入会しなかつたが、庄内の保育園の手すり修理をシルバーから依頼され、自分の道具を持参して作業。それで入会しました。

剪定の他、草刈りが主な仕事になりましたね。どうしたら依頼者に喜ばれるか効率的な作業を志しました。作業後に依頼者に喜んでもらえるのが一番です。

Q シルバー人材センターへの要望

やはり、依頼者に喜ばれる仕事をする。地域に定着し、親しまれるシルバー人材センターであつて欲しいですね。

また、依頼者が発注して1ヶ月後の作業が多い。スケジュールを組むのは大変でしょうが、事務局として早めの作業を組んで欲しい。

見積時10センチの草が1ヶ月で数倍の高さに茂っているので、見積時の作業時間内に收まらない場合が多いので結果的に必死の作業となり、事故に繋がりかねないので、効率的な人繰り作業を望みたいと思っています。

Q 今もっとも悩んでいる事は？

もう高齢者なので、運転免許をいつ返すかで悩んでいます。

Q 生い立ち、現役時代について  
シルバー作業のかたわら、農業（米作二ニクの栽培）をしています。二ニクは市場にも出荷しています。

実家が農家をやっていたので小さい時から農作業の手伝いをしていました。将来は農業

平成14年からボランティアガイド「ふるさと研究会」で歴史の学びをしています。また弘法大師88か所（挾間4か所）調査をまとめた本を出版、未来館に納めました。この他挾間小学校5年生約90人と毎年田植えを行っています。

今年から泥田づくりも小学生が行つて翌日手植えをして喜ばれています。

70歳でシルバー人材センターに入会され、以来17年間各種作業に従事され、シルバーの発展に尽くされてきた、工藤さんに、シルバー生活の楽しさや、やりがいなどをお聞きしました。

Q シルバー入会の動機、きっかけは？

定年退職後、健康維持や毎日を楽しく過ごしたいと、しばらくアルバイトをしていました。鉄工溶接の資格を持っていてシルバーから仕事を頼まれたのがきっかけで入会しました。

Q 仕事で心がけた事

仕事前には3回ほど下見に行き、効率的な方法などを考えました。だから依頼者とのトラブルはなかったですね。但しマムシや蜂には十分に注意しました。

Q 趣味を聞かせてください

シルバー作業のかたわら、農業（米作二ニクの栽培）をしています。二ニクは市場にも出荷しています。

お忙しい中、貴重なご意見もいただき有難うございました！



## 樹木の剪定技能講習のご案内

受講  
無料

樹木剪定の基本的な知識を造園のプロから学ぶ講習です

- 日 時 令和6年10月23日(水)~24日(木) 10:00~15:30
- 研修会場 由布市シルバー人材センター
- 実技場所 はさま未来館 駐車場周辺の樹木
- 募集人数 8名(事前申込が必要です。)
- 申込期限 令和6年10月8日(火)まで
- 対象者 ①60歳以上で、シルバー人材センターの新規会員として就業を目指す方  
②新たな分野での就業を希望しているシルバー人材センター会員の方

シルバー人材センターでは、会員を募集しています。是非この講習を受けてシルバー人材センターで活躍してみませんか?



※お申込み方法など詳しくはこちらまでお気軽にお問い合わせください。

公益社団法人 由布市シルバー人材センター  
公益社団法人 大分県シルバー人材センター連合会

☎097-540-7992  
☎097-585-5615

## 令和6年度 健康講習会

今年度も年3回の健康講座を計画しています!

令和6年 8月27日(火)	介護支援専門員	介護保険制度の正しい利用について
令和6年11月20日(水)	作業療法士	認知症について
令和7年 1月16日(木)	管理栄養士	食事でも筋活&骨活を!高齢者の栄養講座

★講習会場 由布市シルバー人材センター 研修室

★時 間 10時から11時

★定 員 約15名

受講希望者は、事務局までご連絡ください(随時受付します)

登録会員またはご家族・お友達も参加できます!

庄内町・了念寺 御手洗 篤雄 様

ようやく気持ちよい天候が続くようになりました。シルバーの職員から感想文を依頼されましたが、書くことが苦手なので断つたものの、お世話になつてているシルバーのことでペンをとりました。

私の家は寺なので、私は毎日学校、坊守が家の内外を大変よく掃除をされておりました。私たちは他の家を訪ねることが多く一步屋敷に入りますと、掃除の行き届いた家はすぐにわかります。その逆もすぐわかります。しかし坊守も歳をとりますと、近くの人を一人、二人と手伝つてもらつていきましたが、時代が違うと思つよつにいかなくななりました。

そのような折りに、シルバーのことを知り、年に4回ほど4~5人、本堂の中、外回りの草取りをしてもらいました。行き届いた仕事ぶりや、人柄に頭が下がりました。



今は一人の会員さんに毎月お願いしています。本堂の畠の間、ガラス戸拭き、廊下の水拭きそれから外の草取りなど、隅々まできれいにされます。時間の都合によつては畑作業までしてくれます。

毎月になると、どうするか一人で相談されています。坊守はもつと早く知り合つていればよかつたと信頼しています。

これから世の中を考えると、私たち

のような老人（私は90歳、坊守は88歳）の家族が多くなります。昔は助け合い社会が普通でしたが、今は自分中心社会。シルバーのような事業所が「助け合い社会」を支援する」とが必要であろうと思います。



動物のような弱肉強食の社会から抜け出しますには、互いに助け合うことに早く目覚めることが最も大事なことと思つております。

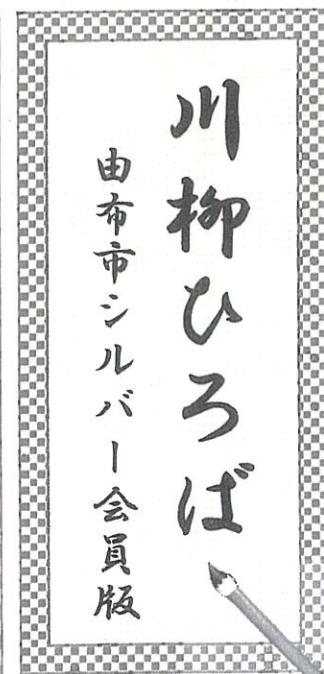
最後になりますが、シルバーハンセンタの事業が、ヨーロッパのように高齢者が安心できる社会の中心を担えることを願つて、お礼の感想とさせていただきます。

## 7月～12月は 【安全・適正就業強化期間】 です。

- ①熱中症予防対策とハチ刺され対策
- ②草刈り作業で飛び石における飛散防止対策の徹底
- ③チェンソーの使用時は安全保護具等の着用
- ④全国統一スローガン  
【安全は 無理せず 焦らず 油断せず】  
【大丈夫 その慢心が 命取り】



◆ 雨蛙田んぼの畔で鳴き合戦	◆ 食べ笑いコミュニケーション若さの元	◆ 経験を生かして今も働き手	◆ これまでの足跡数え先を見る	◆ 棋士達の菓子が気になる名人戦	◆ 曇気払い歌え踊れと啖呵切る
安武 亜生	三重野俊紀	松尾 茂	立川 吉秋	四ヶ所辰美	佐藤 元治
佐藤 達雄	板倉 稔				



## 大分の方言 会話編 Aは大分の人 Bは他県の人

あの人おじいで	A      B	いや おばあさんだよ	おじい=怖い
もう歩けんひじい	A      B	ひじが痛いの？	ひじい=疲れた
車がいっすんずりやった	A      B	車がどうしたの？	いっすんずり=渋滞
元どおりになおす	A      B	え？修理するの？	なおす=元の場所に戻す
あん人はさじーわ	A      B	えつ さじ？	さじー=すばしっこい

### 大分弁例文 ちびっとやけんど～～

- ▶よい くろうなるき はよ いぬるど (暗くなるから早く帰ろうよ)
- ▶物価があがっち いのちき も やおーねえなえ (物価が上がって生活も大変だね)
- ▶道が じりいーじ くつん中がぬれちしもうた (道がぬかるんで靴の中が濡れた)
- ▶きのどきいなあ もう しょわねえけん 帰りよ (申し訳ないわ もう大丈夫)



結果、半年ほどで以前のスマートな体に戻りました。更に体調もよくなり仕事が楽しくなりました。一石三鳥の効果に「これだ!」と感謝です。

定年退職後、体重70キロに迫り腰回りも90cm超えのメタボでした。懸命にウォーキングなどに挑戦するも効果なし。そこで思い切ってシルバー人材センターに入会、草刈りを始めました。目的は「強制トレーニング」。TVなどメディアの情報では運動が最善だとですが、効果なし。作業は決められた時間内で仕上げる必要がある。つまり「疲れたからやめる」訳にはいかない。かなり酷使しないと力口リー消化にならないことに行き着きました。

これからシルバーに入会を考えている方には、「新しい人生が待つてますよ」と強調したいですね。現役時代の辛さや苦しさはない、シルバー人材センターの存在は新人生の素晴らしいプレゼントだと、感謝しております。若い(?)方々の参考を心から期待しています。

## シルバー人生に感謝



広報委員になったおかげで、各種講習会の取材をするついでに講習も受け、以前はほとんど興味なかつた剪定も勉強。これが結構おもしろく、病みつきになりました。

講師の送り迎えで直接話すこともあり、どの枝を切つて良いか分からぬとの質問に「どれが正解だというのはない。樹形を観て、全体のバランスや空間を最適にするデザインにすればよい」。その言葉は日からウロコでした。幸い私の本職は商業デザインで、構図を考えたりする基礎があつたので樹木の形を整えるのには自信がありました。

但し、松の剪定は特殊で、その伝統的な技は苦手で、得意なお任せしています。

既に80歳を過ぎ若い頃のパワーはありませんが、無理をせず、けがをしないよう慎重に作業をしています。最も嬉しいのは作業後依頼者に「庭が見違えるよう綺麗になりました」と感謝される時。剪定のみでなく、後片付けや清掃も入念にするように心がけています。またよきパートナーにも恵まれ、楽しい日々を送っています。

## 編集後記

波乱万丈の人生を送つて、ようやく安住の日常を得ても、何か物足りない。そんな人のためにシルバーがあることを知つてほしい。そんな思いで編集に取り組んでいます。

## フリーランス新法と デジタル化

令和6年秋ごろに施行されるフリーランス新法は、会員が就業する契約について、見直しを行ふ方針が示されています。

これに合わせて、会員の皆様が安心・安全に就業できる環境を整えるため、センターでは、事務を迅速かつ効率的に運用できるよう、スマホやパソコンを活用したデジタル化を進めたいと考えています。会員の皆様方におかれましては、契約方法の見直しへのご理解をお願いします。なお、これまでどおりのセンターが業務をお受けし、会員がその業務を行う手続きに変更はありませんのでご安心ください。

